

A large, stylized blue line-art graphic on the left side of the page, resembling a rabbit's head or a decorative swirl. It has a large circular shape on the left and a teardrop shape on the right.

# 決算補足説明資料

(2022年6月期 第3四半期)

---

証券コード：4073

株式会社ジイ・シイ企画

1. 事業内容

2. 2022年6月期 第3四半期 決算概要

3. 成長戦略と取り組み状況

## 1. 事業内容

## 2. 2022年6月期 第3四半期 決算概要

## 3. 成長戦略と取り組み状況

2022年3月末現在

会社名	株式会社 ジィ・シィ企画
代表者	代表取締役社長 矢ヶ部 啓一
資本金	4億2,599万円
設立	1995年9月13日
従業員数	112名
所在地	千葉県佐倉市王子台一丁目28番8号
事務所	東京事務所：東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル8F 米沢事務所：山形県米沢市大町4丁目5-38 新日本エンジニアリング株式会社ビル4F 北大BS R&Dセンター：札幌市北区北21条西12丁目2 北大ビジネス・スプリング 205号室

# 事業内容-1：事業概要

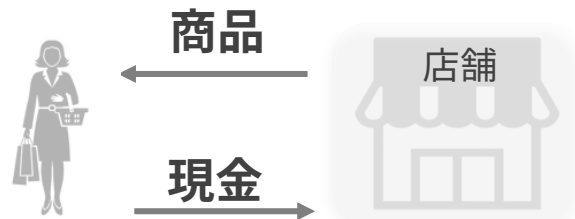
- 1 キャッシュレス決済のシステムを開発し、カード会社加盟店へご提供しております
- 2 自社開発のキャッシュレス決済パッケージソフト  
CARDCREW PLUS を基盤に事業を行っています
- 3 CARDCREW PLUS を活用して、決済ASPサービスを展開しています



# 事業内容-2：事業概要イメージ図

キャッシュレス決済システムが無いと・・・

カード決済  
電子マネー決済  
ポイントサービスが  
利用できない・・・



当社のキャッシュレス決済サービスをご利用いただくと・・・

カード決済/電子マネー決済/ポイントサービスが **利用できる**



## 決済システム導入タイプ

キャッシュレス決済システムの導入支援を行いシステム導入費用を頂きます

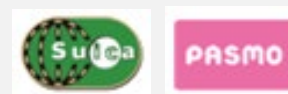


## ASPサービス利用タイプ

キャッシュレス決済ASPサービスをご提供しサービスご利用代金を頂きます



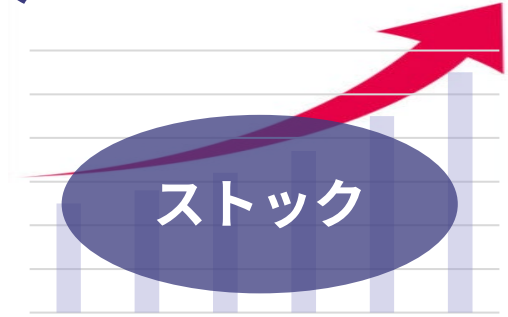
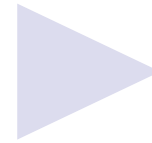
## 決済事業者



# 事業内容-3：ビジネスモデル

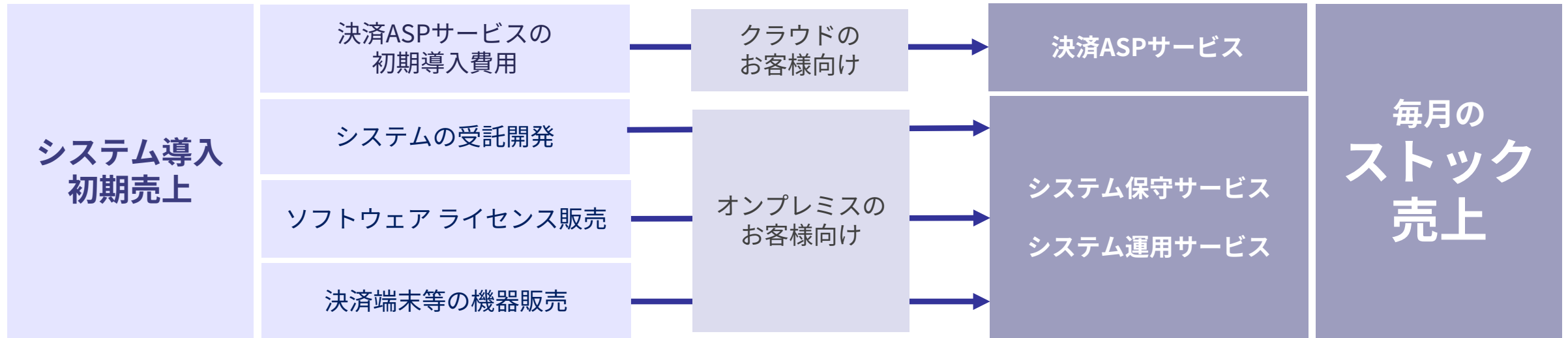
## フロー売上がきっかけにストック売上が**拡大**するモデル

フロー

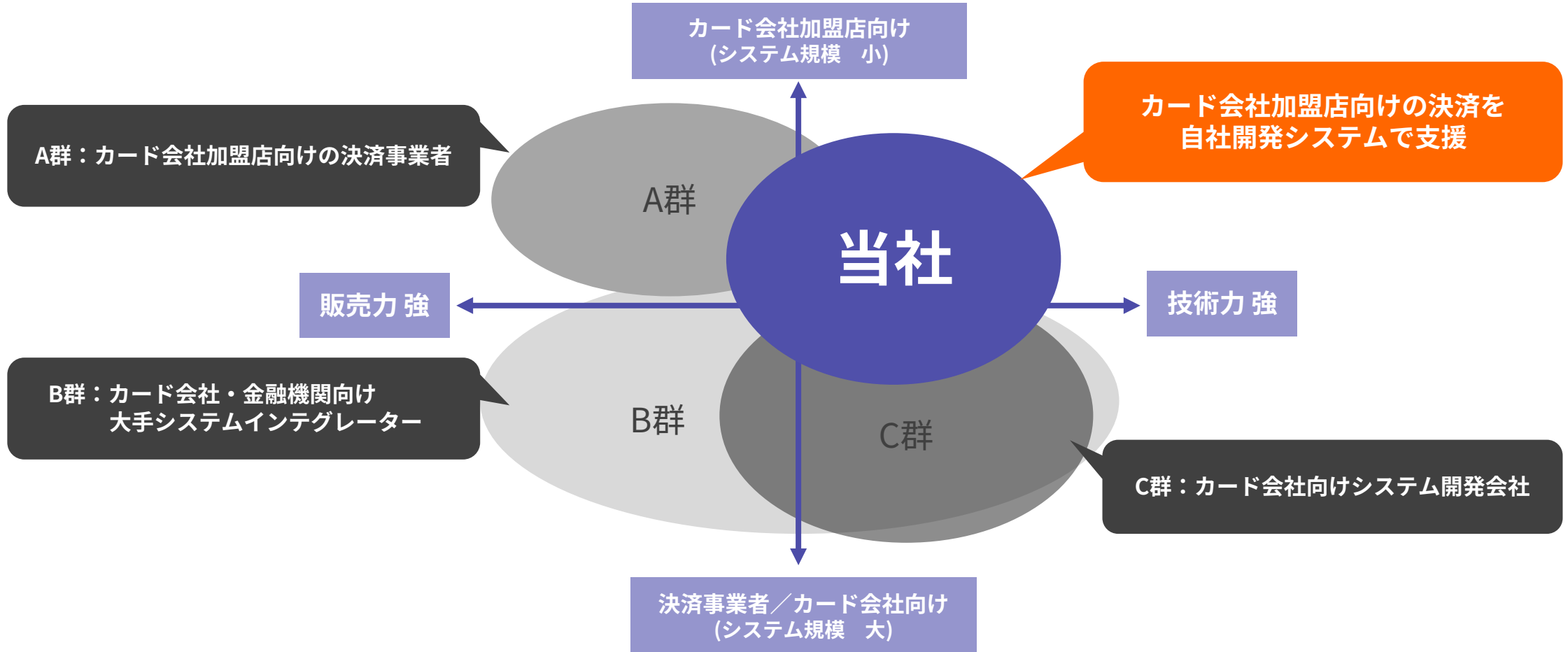


### 【情報システム開発売上】

### 【アウトソーシングサービス売上】



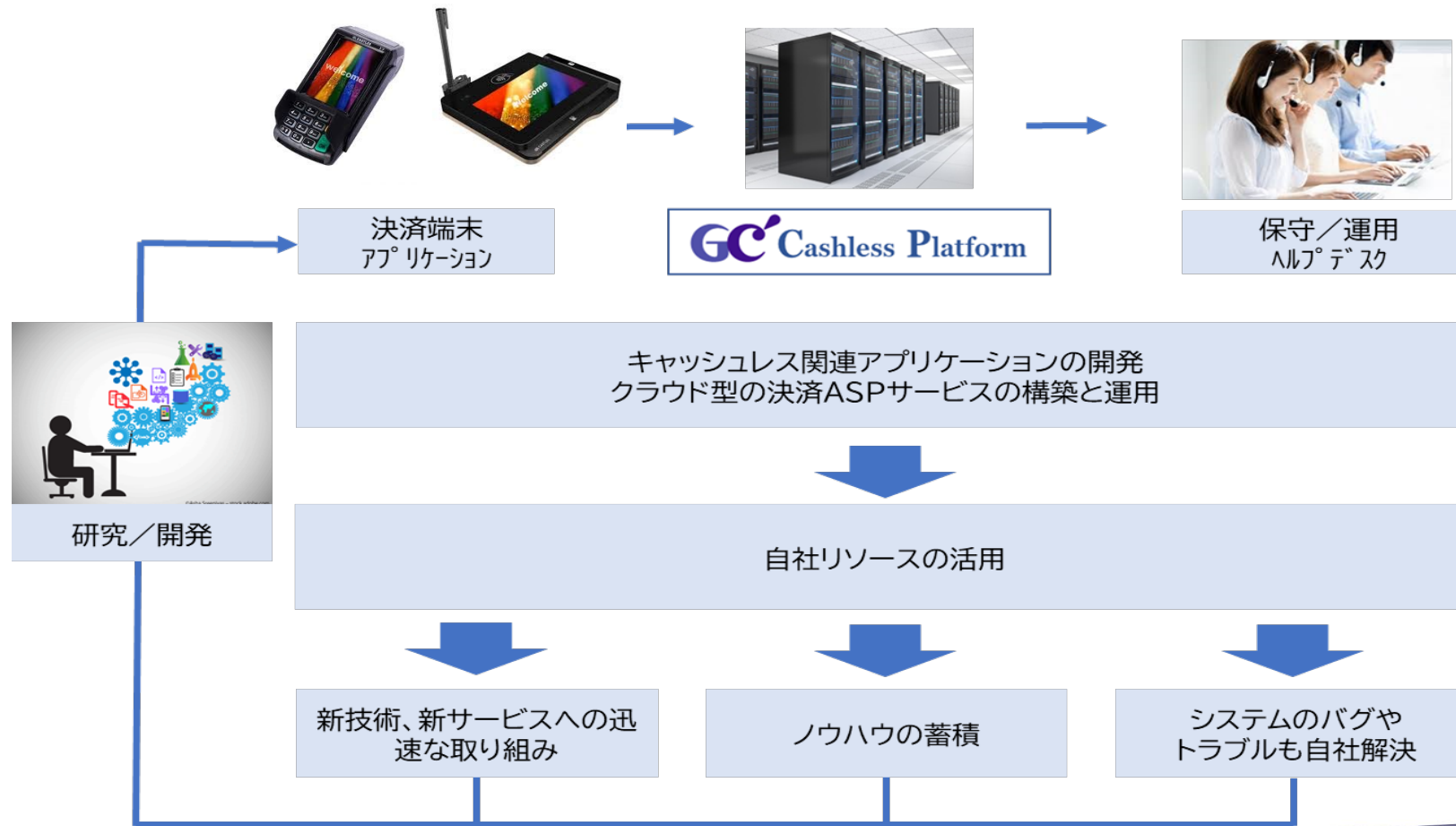
## ジイ・シイ企画は、キャッシュレス決済システム事業において カード会社加盟店様の決済を自社開発システムで支援





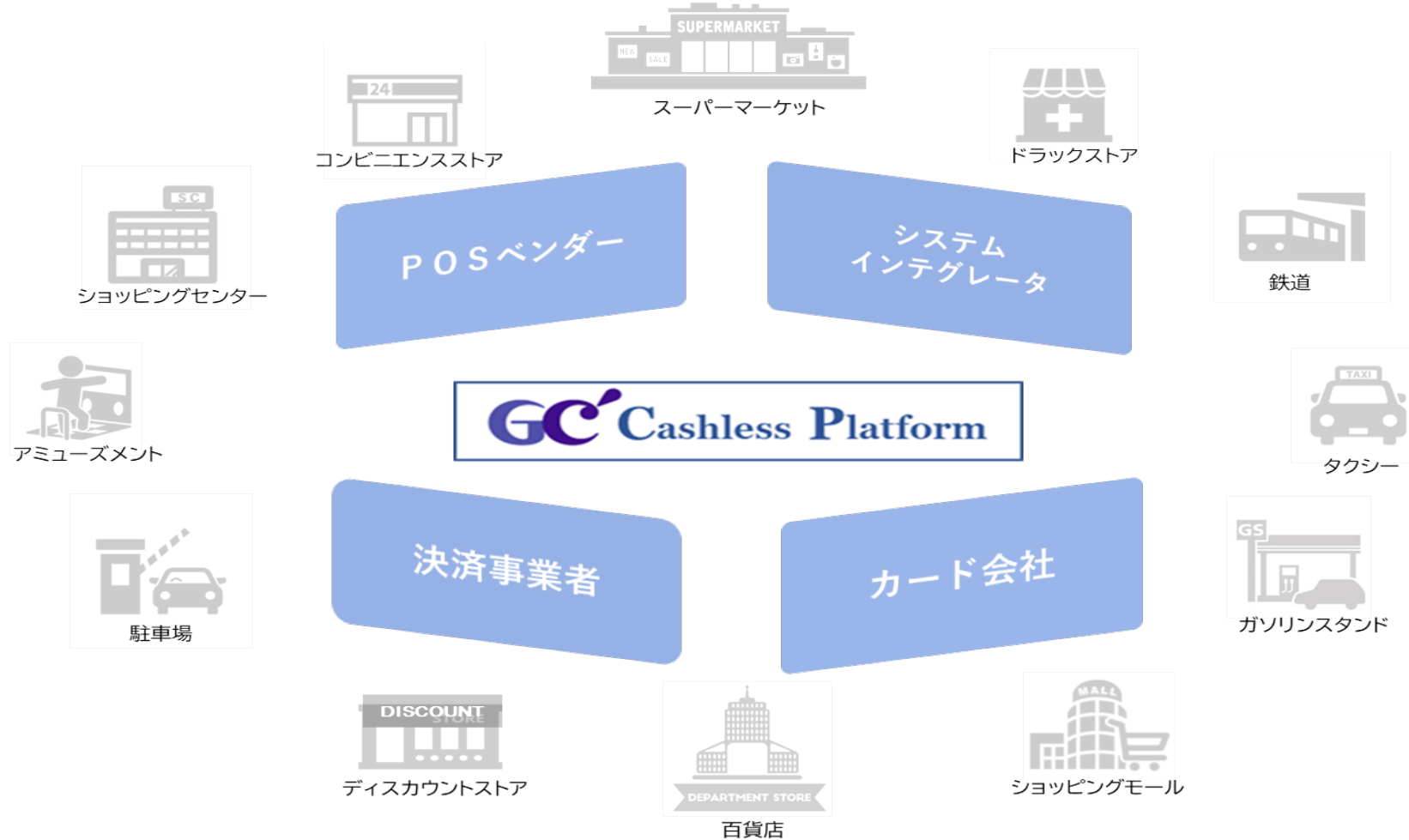
# 当社の強み：導入から運用までワンストップサービス

## 決済に必要な全てを自社で賄うことで 導入から運用までワンストップサービス



# 当社の強み：主要な事業者との営業的なアライアンス

決済を支える主要な事業者との営業的なアライアンスにより  
幅広いエンドユーザーにサービスをご提供いたします



1. 事業内容

2. 2022年6月期 第3四半期 決算概要

3. 成長戦略と取り組み状況

## ① 情報システム開発売上：受託開発

- 3Qにおいて、**大型案件（約495百万円）**を受注しました。

売上計上が4Q以降となるものの、**通期業績予想どおりに着地する見込み**です。

## ② 情報システム開発売上：機器販売

- 半導体不足の影響で端末の仕入れが滞り、当期は在庫の範囲内の売上計上に留まる見込みです。

## ③ アウトソーシング売上

- 既存ユーザーへの新たな決済手段のサービス提供により、**前年同期比2.0%増**で推移しました。

## 2022年6月期 第3四半期累計 業績サマリー

- 売上高は、1,018百万円（前年同期比▲32.8%）、営業損失は▲215百万円（前年同期比－%）  
情報システム開発売上で**大型案件のシステム投資時期の見直しによる期ずれの発生と半導体不足の影響による決済端末の納期遅れの発生により売上が減少**
- 売上が減少したことから**大幅な経費削減を実施する一方、将来のための研究開発には積極的な投資を実施**

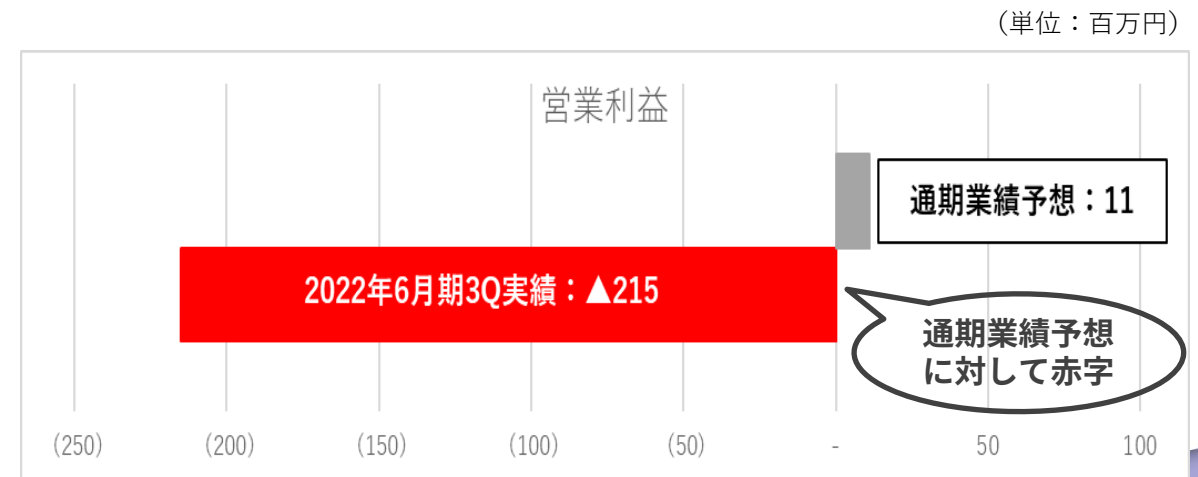
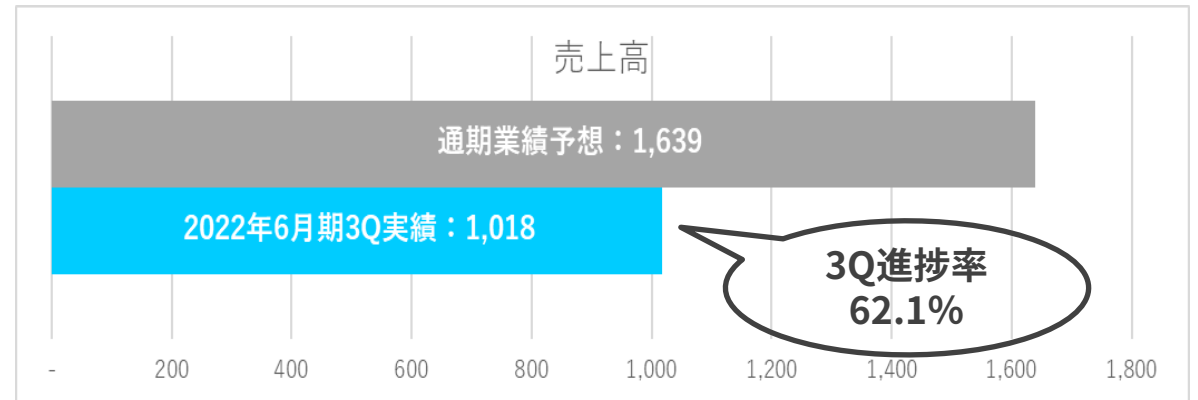
（単位：百万円）	2021年6月期 3Q実績	2022年6月期 3Q実績	前年同期比
売上高	1,516	<b>1,018</b>	▲497 (▲32.8%)
（情報システム開発売上）	842	<b>331</b>	▲510 (▲60.6%)
（アウトソーシング売上）	673	<b>687</b>	+13 (2.0%)
営業利益	118	<b>▲215</b>	－
営業利益率	7.8%	－	－
経常利益	117	<b>▲241</b>	－
当期純利益	88	<b>▲235</b>	－
当期純利益率	5.8%	－	－

# 2022年6月期 通期業績予想に対する進捗状況

- 3Qにおいて受注した大型案件（約495百万円）のうち、売上高と利益率の高いライセンス販売の売上を4Qで計画していることから、通期業績予想どおりに着地する見込みです。

(単位：百万円)

(単位：百万円)	2022年6月期 3Q実績	2022年6月期 修正業績予想	進捗率
売上高	1,018	1,639	62.1%
(情報システム開発売上)	331	731	45.3%
(アウトソーシング売上)	687	908	75.6%
営業利益	▲215	11	-
営業利益率	-	0.7%	-
経常利益	▲241	▲20	-
当期純利益	▲235	▲30	-
当期純利益率	-	-	-



1. 事業内容

2. 2022年6月期 第3四半期 決算概要

3. 成長戦略と取り組み状況

# 成長戦略- 1（既存領域の拡大・ストック売上の拡充）

## 取り組み状況

### ユーザーとの取引拡大

- ユーザー獲得の販路を拡大するために**アライアンス営業**を行い、具体的な商談を開始した。
- 新規ユーザーの獲得を目的に**大型展示会**へ積極的に参加した。
- 非接触ICクレジット、電子マネー、コード決済の**大型案件（約495百万円）**を受注した。



### 新マルチ決済端末

- **新モバイル型**マルチ決済端末の**アプリケーション開発**に着手した。
- 端末の在庫を確保するため前倒しでメーカーに発注。納品は来期にずれ込む。
- 加盟店が導入しやすい決済端末サブスクリプション**サービスを準備中**



### ASPサービスの機能拡張

- 取引量増加を見込みシステムの拡張、ネットワーク、サーバー機器の増強を実施中
- バックアップセンターの一部で機能拡張中

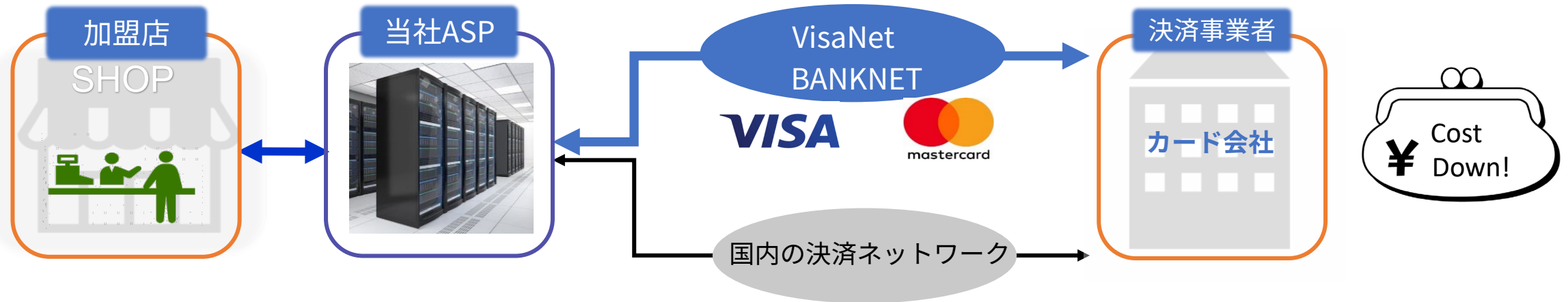




## 成長戦略-2 (国際ブランド決済ネットワーク接続サービス)

国際ブランド決済ネットワークの利用により

**決済コストを低減し** 当社の収益水準を向上



### 1. 本サービスのメリット・当社の収益向上

- 本サービス利用により **カード会社のコストが低減**され **カード会社加盟店の手数料削減**などが可能に。
- 当サービスを利用する **加盟店が増加**します。
- 当社はカード会社から **システムの利用料を徴収**します。

### 2. 今後の展開

- 本ビジネスはカード会社とアライアンスを結んでビジネスを展開します。
- 国際ブランドの認定試験を受けることで **カード会社加盟店の接続が可能**となります。
- ワールドワイドな決済ネットワークに参加することで、新たなビジネスシーンへの素早い参入が可能になります。

## 取り組み状況

### システムの開発

- 2022年4月、カード会社向けVisaNet接続システムの**開発が完了**
- BANKNETはブランド側の要請により来期リリース予定



### 営業アライアンス先の拡充

- カード会社1社が当社のVisaNet接続システムを使って**国際ブランドへ申請**
- その他数社のカード会社との**アライアンスについては継続商談中**
- カード会社から**具体的なユーザーの紹介が始まっている**
- **決済端末サブスクリプションサービスとのセット提供の準備中**



## 取り組み状況 健康経営サポートアプリ NUCADOCOを1月に利用開始

### 1. NUCADOCOブランドサイト公開

NUCADOCO専用のサービス紹介サイトを公開いたしました。

CRM (Customer Relationship Management) やMA (マーケティングオートメーション) を利用して約10,000社の健康経営優良法人認定企業にアプローチします。

### 2. 3Dボディスキャナで体型サイズ測定

アプリの追加機能として、**3Dボディスキャナで生成したリアルアバターに、体型サイズを表示する機能を開発いたしました。**現在テスト中で4Qリリース予定です。ライフログと体型サイズをデータ化し、今後のデータ利活用ビジネスに繋がります。

### 3. メタバース連携

様々なメタバース空間との連携を協議しておりますが、ターゲットが企業向けの為、セキュリティを最優先して進めており、まずはミニマムなメタバース空間でアバター同士がコミュニケーションを可能とする「NUCAVARCE」構築の準備を進めております。





## 株式会社ジイ・シイ企画

<https://www.gck.co.jp/>

本資料に関するお問い合わせ先

HP「その他お問い合わせ」

<https://www.gck.co.jp/inquiry/>

## 免責事項：本開示の取り扱いについて

本資料に記載されている将来の見通しに関しては、当該資料を作成した時点で当社が入手可能な情報に基づき、当社が合理的であると判断したものです。

これら将来の見通しは、市況や政治・経済状況など様々な不確実性を含むものであり、実際の業績とは異なる場合があります。

本資料は、当該株式の購入や売却等の投機勧誘を目的とするものではありません。

投資は、ご自身の判断のもと、ご自身の責任において行っていただくようお願いいたします。